

鈴木 みどり 議員
無会派



問 子育て支援のさらなる拡充を！

答 不安払しょくに向け全力！

習志野市では「必ず顔の見える支援」とのことから「見える化」を徹底することにより、安心して子育てができる制度を取っている。

ら直接交付している。

見える支援」とのことから「見える化」を徹底することにより、安心して子育て

ら直接交付している。

見える支援」とのことから「見える化」を徹底することにより、安心して子育て

ら直接交付している。

見える支援」とのことから「見える化」を徹底することにより、安心して子育て

ら直接交付している。

見える支援」とのことから「見える化」を徹底することにより、安心して子育て

ら直接交付している。

見える支援」とのことから「見える化」を徹底することにより、安心して子育て

ら直接交付している。

見える支援」とのことから「見える化」を徹底することにより、安心して子育て

ら直接交付している。

見える支援」とのことから「見える化」を徹底することにより、安心して子育て

ら直接交付している。

見える支援」とのことから「見える化」を徹底することにより、安心して子育て

ら直接交付している。

見える支援」とのことから「見える化」を徹底することにより、安心して子育て

ら直接交付している。

見える支援」とのことから「見える化」を徹底することにより、安心して子育て

ら直接交付している。

見える支援」とのことから「見える化」を徹底することにより、安心して子育て

ら直接交付している。



▲市から交付される母子健康手帳

健康推進課長 妊娠

期は、アンケートや面談により、不安やその他の支援が必要な場合、保健師が関係機関と連携し対応している。

健康推進課長 一般

出産後は訪問と、すぐ担当保健師に連絡の付く体制を取っている。本年4月から、様々な原因で養育支援が必要な家庭に訪問支援事業を開始した。

健康推進課長 妊娠

期は、アンケートや面談により、不安やその他の支援が必要な場合、保健師が関係機関と連携し対応している。

健康推進課長 一般

出産後は訪問と、すぐ担当保健師に連絡の付く体制を取っている。本年4月から、様々な原因で養育支援が必要な家庭に訪問支援事業を開始した。

健康推進課長 妊娠

期は、アンケートや面談により、不安やその他の支援が必要な場合、保健師が関係機関と連携し対応している。

健康推進課長 一般

出産後は訪問と、すぐ担当保健師に連絡の付く体制を取っている。本年4月から、様々な原因で養育支援が必要な家庭に訪問支援事業を開始した。

問 弥富市版ネウボラの構築急げ！

答 まずは関係機関と連携を強化



ネウボラとは「妊娠・出産・子育て」と切れ目のない支援のこと。今後の市の取り組みを問う。

問 切れ目のない子育て支援、弥富市版ネウボラをいかに構築していくのか。

答 民生部長 ネウボラとはフィンランド語で「アドバイスの場所」の意。本市も学び改善すべきところが多い。

問 今後は保健センターを拠点にネウボラを参考に、関係機関と連携を強化する必要がある。

答 子育て支援に欠かせない、ワンストップ相談事業への市の考えは。

問 縦割りを排し、諸課横断的にワンストップで対応できる体制づくりを急ぎたい。

答 新庁舎建設時に、その窓口となる「子育て世代包括支援センター」の設置に向け準備を進めたい。